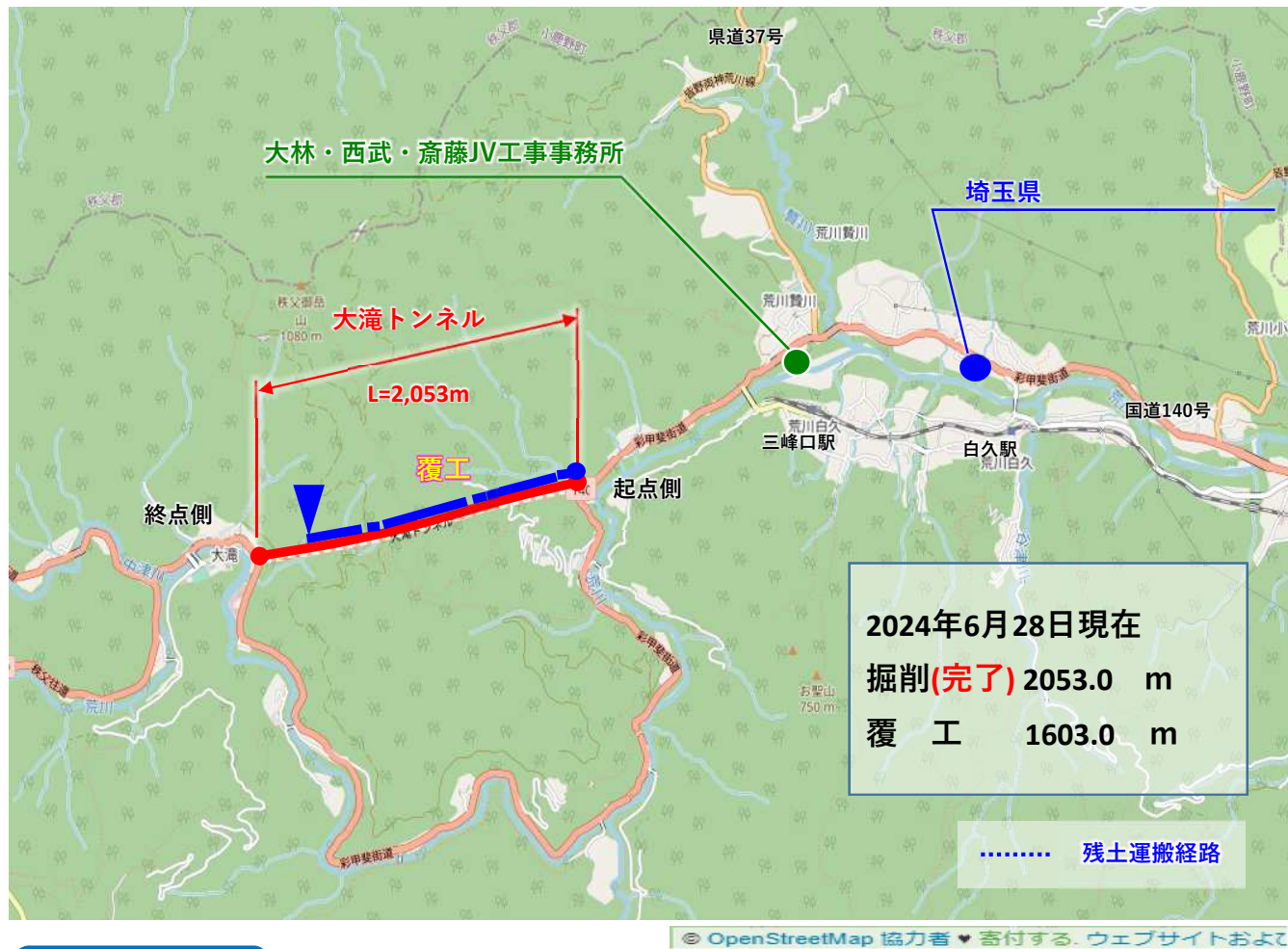


## 大滝トンネル 工事情報通信

関東地方も入梅し、高温で湿度も高くなり蒸し暑く屋外作業では熱中症等になり易い季節となりました。皆さんも体調管理には十分注意しお過ごしください。

大滝トンネルも工事が終盤にかかり、トンネル掘削で使用した機械はすべて搬出が完了し、覆工コンクリートに使用する機械だけとなりました。

現在は標準断面部と拡幅断面部の2か所で覆工コンクリートを打設しています。標準断面部は9月下旬までかかる予定です。拡幅断面部は、年末までかかる予定で進めています。終点側（落合地区側）では、防水シート張り台車の組立が完了し、防水シートを設置しています。その後、坑口部分の鉄筋を組立し、拡幅断面部用のセントル（鋼製スライド型枠）が来るのを待つようになります。まだもう少し工事が続きますがご協力をお願いします。



### 問合せ先

**大滝トンネル事業全体**  
に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所  
住所：秩父郡皆野町皆野2511-1  
TEL：0494-62-5811  
担当：小林、宮城、中村

**大滝トンネル本体工事**  
に関するお問い合わせはこちら

大林・西武・斎藤JV工事事務所  
住所：秩父市荒川贅川 703-1  
TEL：0494-26-6371  
担当：古家、小野寺、古本

### 工事の進捗状況及び、今後の予定

標準断面部の覆工コンクリート打設を、7月は12回（150m）8月は8回（100m）予定しています。起点側坑口付近で使用した拡幅断面用のセントルで非常駐車帯の覆工を進めています。標準断面部を移動できるように組ばらしを行いながら、7月は5回（33m）8月は4回（26m）打設する予定です。また、7月8日より終点側補強鉄筋の組立を行います。8月9日～18日は夏期休暇を予定しています。

#### 拡幅セントル移動、セット



標準断面部が通過できるようにセントルを一部解体し、縮めて移動しています。

拡幅断面部へ到達後、セントルを広げて、一部解体した箇所もまた組立をします。



終点側（落合地区側）の坑口付近の大断面箇所へシート張り台車を設置し、防水シートの設置を始めました。



5月15日に貫通式を執り行い、お忙しい中たくさんの方々の来賓の方々に出席していただきました。西関東連絡道路建設事務所のホームページに当日の状況がアップされているので、ぜひご覧ください。

### 起点側仮橋部 法面切土工事



立木の伐採も完了し、8月から防護ネットを設置し、9月下旬より切土工事を行う予定です。

この工事のお問い合わせ先

(株) 山口組 工事部 新井 TEL：0494-22-4747